# 徳地町報

昭和44年6月20日発行
第165号

発行者　徳地町
発行所　徳地町役場
編集者　河村積
印刷所　今澄印刷所


## 優良こども郵便局
### 岸見小など三校が受賞

昭和四十三年度の優良こども郵便局が、さる五月二十六日広島郵政局で表彰されました。

町内関係は次の三校でした。おめでとうございます。今後もながくこの栄誉を保持してください。

◎ 郵政省貯金局長表彰
　串中学こども郵便局
◎ 広島郵政局長表彰
　岸見小学校こども郵便局
◎ 右　全
　柚木小学校こども郵便局

## 6月の税金

第1期　町県民税
第2期　国民健康保険税
納期限　6月30日までです

個人や各納税組合でも、早めに納められるようご協力ください

# 財政状況の公表

地方自治法および徳地町財政状況の公表に関する条例の規定により、昭和四十四年度上期における徳地町の財規状況を次のとおり公表します。

昭和四十四年五月三十一日

徳地町長　長嶺政男

この財政状況の公表は、毎年五月三十一日と十一月三十日現在で町の財政の実情を町民皆さまにご報告するものです。

今回の公表の主な内容は、昭和四十三年度の最終予算の状況、町有財産の状況、町債の状況、一時借入金の状況であります。

### はじめに

最近の地方財政状況は、若干好転のきざしがみられるといわれています。

しかし本町の場合は、依然としてその弾力性に乏しく、道路整備をはじめ、住民生活に密着した施設の整備、農村生産基盤の近代化教育施設の拡充整備など、住民皆さんの切なる要望に充分こたえるには、なお相当の時間を要することは否定できない実情にあります。

さらに近年は、地域開発、とくに過疎対策のため新しい財政需要が発生しております。

これらの困難な諸情勢のもとで地域産業を振興し、「新しい徳地町建設」の事業を長期的かつ計画的に実施すべく、財源の確保充実をはかるとともに、行政事務の簡素合理化および、財政運営の計画化を推進してきました。

ここで、転機に立つ徳地町政のいっそうの発展を期待し、ここにご報告申しあげ、各位のご理解とご協力をお願いいたします。

（第1表）　昭和43年度　最終予算の状況　（一般会計）

歳　入

| 科目 | 43年度予算額 | 構成比% | 42年度予算額 | 増減 | 増減率% |
|---|---|---|---|---|---|
| | 千円 | | 千円 | | |
| 町税 | 58,431 | 11,3 | 56,387 | 2,044 | 3,6 |
| 自動車取得税交付金 | 5,000 | 1,0 | — | 5,000 | 100,0 |
| 地方交付税 | 172,263 | 33,4 | 132,446 | 39,817 | 30,1 |
| 分担金負担金 | 18,109 | 3,5 | 8,232 | 9,877 | 12,0 |
| 使用料 | 2,123 | 0,4 | 3,247 | △1,124 | △34,6 |
| 県支出金 | 92,952 | 18,0 | 72,739 | 20,213 | 27,8 |
| 財産収入 | 70,167 | 13,6 | 48,573 | 21,594 | 44,4 |
| 繰越金 | 20,316 | 4,0 | 29,760 | △9,444 | △31,4 |
| 町債 | 47,200 | 9,1 | 44,400 | 2,800 | 6,3 |
| 森林開発公団支出金 | 17,985 | 3,5 | 16,240 | 1,745 | 10,7 |
| その他 | 11,454 | 2,2 | 6,976 | 4,478 | 64,2 |
| 合計 | 516,000 | 100,0 | 419,000 | 97,000 | 23,2 |

㊟　歳入予算中、自動車取得税交付金は、43年度から新設されたものです。　地方交付税のうち、18,500千円は町債の線上償還財源を含み財産収入では、県行官行造林の分収金46,868千円が含まれています。使用料、手数料が1,124千円減っているのは予算編成科目が変更されたためです。

（第2表）　昭和43年度　最終予算の状況　（一般会計）

歳　出

| 科目 | 43年度予算額 | 構成比% | 42年度予算額 | 増減 | 増減率% |
|---|---|---|---|---|---|
| | 千円 | | 千円 | | |
| 議会費 | 8,931 | 1,7 | 7,861 | 1,070 | 13,6 |
| 総務費 | 103,151 | 20,0 | 81,560 | 21,591 | 24,5 |
| 民生費 | 35,538 | 6,9 | 35,425 | 113 | 0,3 |
| 衛生費 | 13,041 | 2,5 | 14,863 | △1,822 | △12,3 |
| 農林水産業費 | 148,300 | 28,7 | 96,798 | 51,502 | 53,2 |
| 商工費 | 1,615 | 0,3 | 1,180 | 435 | 36,9 |
| 土木費 | 70,422 | 13,7 | 48,091 | 22,331 | 46,4 |
| 消防費 | 7,537 | 1,5 | 5,245 | 2,292 | 43,7 |
| 教育費 | 60,230 | 11,7 | 84,672 | △24,422 | △28,9 |
| 災害復旧費 | 3,242 | 0,6 | 9,001 | △5,759 | △6,4 |
| 公債費 | 54,177 | 10,5 | 31,743 | 22,434 | 70,7 |
| 労働費 | 13 | — | 13 | 0 | — |
| 諸支出金 | 3 | — | 1,153 | △1,150 | 99,7 |
| 予備費 | 9,800 | 1,9 | 1,395 | 8,405 | 602,3 |
| 合計 | 516,000 | 100,0 | 419,000 | 97,000 | 23,2 |

（第3表）　町有財産の状況

1　土地建物

| 区分 | 土地 | 建物 |
|---|---|---|
| 役場庁舎 | 9,185,34㎡ | 4,197,38㎡ |
| 文教施設 | 129,407,53㎡ | 29,854,19㎡ |
| 公園 | 2,148,76㎡ | 879,19㎡ |
| 山林 | 8,492,48ha | — |
| その他 | 15,874,42㎡ | 2,566,79㎡ |

2　基金等

| 種類 | 金額 |
|---|---|
| 株式 | 1,700円 |
| 出資金 | 1,300,000 |
| 出捐基金 | 4,615,000 |
| 積立金 | 450,000 |
| | 1,200,000 |
| | 2,131,546 |

（第4表）　町債の状況　（単位千円）

| 区分 | 43年度借入額 | 43年度未整理額 | 借入れの内容 |
|---|---|---|---|
| 一般債 | — | 10,145 | |
| 補助債 | 1,500 | 37,816 | 消防施設 |
| 単独債 | 3,000 | 48,649 | 島地中学校用地 |
| 教育債 | 29,300 | 54,730 | 道路、橋梁ほか |
| 公営住宅建設債 | — | 97 | |
| 災害復旧債 | 11,900 | 80,200 | 造林事業 |
| 有害鳥獣駆除債 | — | 49,983 | |
| 減税補てん債 | 1,500 | 11,949 | 減税の補てん |
| 合計 | 47,200 | 293,569 | |

## あたたかい家庭と環境で
## 楽しい職場、明るい社会をきずこう
### ＝社会を明るくする運動＝

七月一日から一か月間、社会を明るくする運動月間です。

この運動月間は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力をあわせ、犯罪のない明るい社会をきずこうとする全国的な運動です。

山口県における本年度の重点目標は次の三つになっています。

**◉一家こそって話しあう**
**あたたかい家庭**

青少年の人格形成にもっとも重要な役割を果すのは家庭です。まず家庭をいこいの場、たんらんの場として一家とそって、話しあい考えあうふん囲気にするよう努めましょう

**◉みんなで助けあう**
**楽しい学園と職場**

生活の中で大きい比重を占めているのは、働らく青少年にとっては職場であり、学生にとっては学校です。

従ってみんなが楽しく働ける職場、また楽しく学べる勉強の場としてあげることが、なによりも必要になってきます。

**◉地域ぐるみで**
**協力しあう明るい社会**

清けつで健全な社会環境と、社会の人々の強い連帯意識から出発する積極的な協力が必要になってきます。

すべての人々が、わが子、人の子の区別なく、社会の一人格者として、あたたかい愛情と理解をもって見守り、健全に育てましょう

## 妊産婦、若妻対象
### 若葉学級を開設

町では、防府保健所と共催して妊産婦、若妻の皆さんを対象にした「若葉学級」を開設します。

この学級は、健康な家庭をつくるための基礎知識を勉強しようというものです。該当者のみなさん奮ってご参加ください。

**第一日　七月七日午后一時半**
◎ 妊娠中の保健と諸制度
　講師、宮崎保健婦
◎ お産の準備と妊産婦体操
　講師、藤井保健婦
**第二日　七月十四日（一日）**
◎ お産と母体の健康
　講師、林　係　長
　育児のポイント、（一）（沐浴の実習）講師、安宗保健婦
▽当日のみ健康診断（血圧測定検尿、血液検査）を専門医によっておこないます。
**第三日　七月二十一日午后一時半**
◎ 育児のポイント、（二）
　講師、伊藤保健婦
　妊婦の栄養（実習）
　講師、後田栄養士
**第四日　七月二十五日午后一時半**
◎ 家族計画（受胎調節）
　講師、大田保健婦
　保健相談および座談会ならびに結果発表
▽ 閉講式の順序です。

**ところ**
**徳地町中央公民館**

写真は　五月二十四日から三日間長者ケ原でおこなわれた青少年教育キャンプ指導者講習会の発会式

## 子どもの水死事故を防ごう

きょうこのごろになると、子どもの「つり」や川あそびがふえてきます。

また、それに伴い、毎年悲しい子どもの水死事故がくりかえされております。

昨年県下では、小学生十人、中学生三人がいたましい犠牲になりました。

そこで、子どもの水死事故をなくするために、みんなで次のような点に注意したいものです。

子どもが遊びに行くときは、どこに行くのか、その場所をよく聞めることがたいせつです。

また、外から帰ったら、かならず帰ったことを報告させることも平素からよく指導しておくことがたいせつです。

ふだんから、危険な場所をよく教えておき、危険な場所には行かないよう指導しましょう。

子どもが元気よく、自然に親しみ遊ぶことは、たいへんよいことですが、子どもが、危険な場所に行ったり、危険な遊びをしていると、おとながすぐ注意してやりましょう。

こうしたおとなの良識と思いやりも子どもの水死事故を防ぐ、ひとつの有効な方法です。

しかし、そのために、あまりにも神経を使いすぎて、「やれ川に行くな、水泳もだめ」では、子どもはやりきれないでしょう。

夏、冬の気候の変化にもまりない天気からだをつくるため、ふんから、水泳、冷水まさつなどできたえておくことも大いせつです。

## 猫の手も借りたいといわれる農繁期の激しい労働に、皆さま、さぞかしお疲れのことと思います。

さて、私どもは、過ぐる町議会でそれぞれ助役、収入役として選任同意を与えられ、さる五月二十三日付け町長より任命せられました。

もとより浅学菲才（ひさい）の身でありまして、果して町民皆さま方のご期待にそいうるかどうか自ら疑問に思うしだいであります

しかしながら、一旦お引受けいたしましたうえは、初骨砕身、町長の指導のもとに専心努力を傾注して、徳地町建設に寄与したいと考えております。

このうえとも皆さま方の温いご指導とご支援をお願いいたしますとともに、ご一家のご多幸を祈念いたしましてごあいさつといたします。

### ごあいさつ

助役　河野律夫
収入役　松田美佐夫

## 福祉年金の所得状況届は六月中に

六月は、福祉年金の所得状況届を出す月です。老齢福祉年金、障害福祉年金、母子福祉年金または遺母子福祉年金の給付を受けている人は、本人や配偶者あるいは扶養義務者の所得状況届を六月中に提出しなければなりません。

この届をしませんと、ことしの福祉年金は受けられなくなります

六月中に印鑑と国民年金証書をお持ちのうえ、お届けください。

きは、おとながすぐ注意してやりましょう。

こうしたおとなの良識と思いやりも子どもの水死事故を防ぐ、ひとつの有効な方法です。

しかし、そのために、あまりにも神経を使いすぎて、「やれ川に行くな、水泳もだめ」では、子どもはやりきれないでしょう。

夏、冬の気候の変化にもまりない天気からだをつくるため、ふんから、水泳、冷水まさつなどできたえておくことも大いせつです。

# 森林組合長にきく

語る人 徳地町森林組合長 久楽利数氏

聞き手 徳地町報編集者 河村 嶺

きき手 今日は、お忙しいところをおじゃましてすみませんが、森林組合の現況、将来の見とおしなどについてお話していただきたいと思いますので、よろしくお願いします

問 まず、本年四月一日現在の貴組合の組合員数やその保有山林面積のあらましをお伺いしたいと思います。

答 当組合は、ご承知のように昭和四十二年七月一日、旧五地区の組合が対等合併しまして、発足した組合ですが、合併当時の組合員は、二、一一四名、出資口数は七、六四〇口、出資金は三八二万余円でありました。それが現在では、組合員数においては、二、一七二名、出資口数一四、二三三口、出資金では七一一万六、五〇〇円となり相当の伸びをみせております。

なお組合員の保有山林の面積は、一八、八三七ヘクタールでそのうち、町有林が約八、〇〇〇ヘクタール含まれておりますが、四三年度の決算の結果をみますと、大体、初期の計画の線を確保いたしました。

従いまして、当期利益金では五〇余万円を出し、諸積立金のほか年五分の配当金を出すことができました。

事業面では、販売、購買事業のほか、造林を主とする利用事業と、林業金融を主とする金融事業などであります。

森林組合の使命として、木材の販売や苗木の取扱いもさることながら、町ならびに森林所有者の基本財産の造成である造林事業こそ、主軸となるわけでございます。

本町の人工造林率は、昭和三四～三五年ごろより、造林を根強く推進しましたため、現在は大体三九％程度になっています

しかし、なお林種転換によりますと未造林地が相当ありますので、今後も大いに造林を推進しなければなりません。

最近は、若い人の山林労務者が極度に減少しまして、労務面において、造林事業の推進もなかなか容易ではございません。

さいわい当組合では、組合直営の協業班を五組確保して、幸うじて事業を続けておりますが将来、大いに考えなければならない問題であります。

問 次に本年度の事業計画のあらましをお話しください。

答 このことについては、五月一七日の総会でご承認をいただきましたが、販売事業では、木材の取扱い量が二、二〇〇立方メートル、竹材が約一、五〇〇束に七十％以下にすることを目標とします。

このような趣旨、目標をもって推進せられた、四十三年度の稲作の総仕上げともいえる、「稲作コンクール」の表彰式が、さる六月七日、小郡町の農協会館でおこなわれました。

徳地町大字堀字下庄方米作り近代化推進組合（組合長、千々松啓三氏）は、「集団の部」でみごと「山口県一位」で入賞しました。

入賞した下庄方米作り近代化推進組合の実績は、標成人員百二十四人、作付面積二十一ヘクタールで十アール当り収量五百六十キロ百グラムという実績をあげ、総合得点九十四・九をあげ県下一位になったものです（写真は表彰式）

## 米作り山口県一に入賞

### 下庄方米作り近代化推進組合

農業経営の手段方法は、現在いろいろと考えられていますが、県でも本町でも、農業経営の基幹となっているのは、なんといっても稲作です。

そこで、この稲作を他の部門と有機的に連けいのもとに改善することとで、農業経営の飛躍的発展をもたらすものといえます。

しかし、米穀生産ならびにこれをとりまく諸状勢の変動の中において、農業所得を増大するためには、土地基盤の整備、経営規模の拡大はもとより、近代的技術を用いて労働生産性と土地生産性の併進的な向上と品質の改善をはかり米の安定的供給に寄与することが緊要です。

そこで、米穀生産の近代化の早急な実現をはかるため、地域における将来の農業経営の発展方向を見きわめつつ、農業従事者の努力と創意工夫を尊重しながら、あらゆる考えられていますが、県ゆる視点から対策を講ずるものとしています。

こうした趣旨に基づき、県では昭和四十三年度、次の目標をたて努力しました。

‖ 目 標 ‖

米の安定的供給ならびに農業所得の向上をはかるため、稲作の地域性を考慮しながら、高能率高反収に重点をおき、農業従事者の自由な意志と、創意工夫を基調として、次の目標の達成に努力しました。

生 産

それぞれの農家では、二割増収を目標として、県の平均では五カ年間に十アール当り収量を四百三十キログラム以上を目標としました。

省 力

現在の投下労働力を五カ年間に七十％以下にすることを目標とします。

‖ 個 人 の 部 ‖

個人の部の徳地町一位としては大字柚木字大土路の白川清さんが入賞しました。

このほか、表彰対象目標突破者として、次の方々も受賞しました

おめでとうございます。今後ますますご精励ください（以下敬称を省略します）

岡村武尊、秋山比佐雄、小田孟夫、中村勇一、伊藤登、岡崎悦一、竹村益一、藤永一郎、藤井巧、安田栄次、深原博文、中村正二、野村花代、斉藤英子、家本一郎、前田包裕、高原義登、水津次也、河野晃一、村田圭也、兼坂登夫、由本晃、水津ルリ子、藤本保熊のみなさんでした。

## ガンの予防検診

### 八月中旬ごろ実施

町では、きたる八月中旬ごろにガンの検診を実施する予定です。

昨年までは、検診料は全額個人負担でしたが、ことしは、特にガン検診に力を入れようと、検診料の三分の一を町費で負担します。

従って、胃ガン検診は、六百円のうち二百円、子宮ガンは百円は町で負担しますので、その分だけご負担が軽くなります。

なお、検診日はきまりしだい駐在員さんを通じておしらせします

ご ぎ き 手

ご存知のように本町は、総面積の八九％が山林という文字どおり山林の町であります。

従いまして、立町の基礎にはきましても、山林に依存するというウエートは、きわめて大きいといわなければなりません。

これは、町長はじめ町民の間に深い認識があり、造林を主体とする林業振興に努力されていることは周知の事実です。

ことに昨今のように、永久不変と思われていた米作の斜陽化時代におきましては、林業に対する経済的期待は、特に大きくまた重要なものであります。

そこで、町有林を含めた民有林施業のにない手である、森林組合の責務は重大なものがあります。

当組合は、一町一組合の機能を充分に発揮して、林業構造改善事業を唯一の主な柱とし、林業労務の払底などの悪条件を克服して、町将来の発展のために組合員一丸となって、林業推進に邁進する覚悟であります。

町ご当局はじめ、組合員各位の組合事業に対する深いご理解とご協力、ご支援をお願いするものであります。

ご ぎ き 手

誠にありがとうございました。

## 善意銀行

一金一千円
これは、大字串字下串二区の森藤カメヨさんとご子息の伊佐雄さんのご二人より特志として

一金二千円
大字八坂字下八坂、山田実雄さんより特志として

一金一万円
これは、大字岸見、河野千代太さんより、先祖死去されたご息女の追善供養のためとして

一金二百円
これは、大字堀字才谷、山本正人さんより手当金としてもらった金として

それぞれご寄附がありました。

ありがとうございました

徳地町社会福祉協議会長

## 山口県警察官募集

山口県では、次のとおり警察官の募集をしています。

1 採用予定人員 八十名

2 受験資格

A 大学卒

B 高校卒

年令、A、Bとも昭和十七年四月二日から昭和二十六年四月一日（昭和四十五年三月までに高校を卒業する見込みの者は、昭和二十七年四月一日）までに生れた男子

3 受付期間

自、昭和四十四年六月十日

至、昭和四十四年八月二十五日

この試験についてのお問いあわせは、警察署、駐在所、派出所へどうぞ。

申込書も警察署にあります。

## 事業所統計調査に ご協力を

七月一日現在で、全国いっせいに事業所統計調査が実施されます

この事業所統計調査は、国勢調査とならぶ国のもっとも基本的な統計調査で、事務所、工場、店舗飲食店などをはじめ、公民館や寺院、神社、学校、駅などにいたるまで、いっさいの種類の事業所をもれなく調べ、都道府県、市区町村別の事業所数、産業別、規模別の構成を明らかにするためにおこなうもので、わが国産業の見取図を作る統計調査です。

調査上の秘密は厳守せられ、決して徴税などに使われることはありません。

調査員が直接、事業所にお伺いしますから、ご協力くださるようお願いいたします。

## 合宿訓練研修にご利用を

県陸上競技場の附属施設として設置されている宿泊施設は、スポーツの合宿訓練や、各種の研修会などに利用することができます。

施設には、洋室、和室をあわせて七十六人収容できる宿泊室のほか、大小の会議室、裕室、談話室食堂などがあります。

一人一泊の料金は、宿泊代金が一般二百円、教師の引率する小中高校の生徒八十円となっています

また食事は三食で五百円程度です。会議室は、百人収容でき、料金は一時間百円、冷暖房、映写の設備もあります。

そのほか、生活指導や体育レクリエーションなど、管理事務所指導主事の指導を受けることもできます。

お問いあわせや、申込みは、山口県体育施設総合管理事務所におお願いします（電、山口、②二七五四番）

## 婦人会だより

### 佐波郡連合婦人会

#### 本年の重点目標

佐波郡連合婦人会では、ことしの重点目標として、

一 母として愛と真心をもって家庭における教育を再認識し心身ともにたくましい青少年を育てる

二 主婦として愛と真心をもって消費生活の合理化をはかり豊かな生活を築くための実践活動を展開する

三 婦人として愛と真心をもって生活と政治のあり方を深く見つめよりよい社会とするために働らきかける

以上三つの重点目標を定め、前進することにしています。

### 八坂地区だより

八坂地区婦人会では、さる五月十二日、家庭学級、婦人学級、生活学級、栄養教室の合同研究会をおこないました。

講師には、県の米沢先生をお招きして、消費生活について勉強しました。そのお話の内容の主なものと、感じたことを書いてみましたので、おたよりします。

山口県の農家の平均収入百万円のうち、純農業収入はその三六％収入である今日の状態のもとにおいて、農家といえども完全に消費生活にはいってきており、ここに消費生活の勉強がたいへん必要になってきたわけです。

私たちが日常頻繁に利用している既製食品には、いろいろの添加物が使ってあり、そのなかには食品公害として、いろいろの問題を投げかけております。

一家の食生活を受けもつ主婦が真剣に考えなければならない大事な問題と思います。

先生についての勉強が終ったのち、料理の講習を受けて全員で楽しく試食会をもち、散会しました

### あとがき

この町報がお手もとに届くころには、農繁期も終りに近づいていることでしょう。

お昼休みのひとときにでも、ごらんください。

本号では、財政状況の公表のほか、「森林組合長にきく」という企画記事をのせました。

ごらんになったご意見、ご感想などお寄せくださるよう、編集室へお願いいたします。